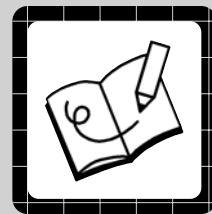


# **CUBE Guidance**

## **2014**





# 学修編

►► CUBEガイダンス



# はじめに

## 授業科目

大学の授業科目は大学の教育理念や学部・学科の教育目標にもとづいて段階的、系統的に配置、構成されています。これが教育課程（カリキュラム）です。したがって、カリキュラムに沿って段階的、系統的に学修しなければ、十分な成果を上げることはできません。以下に、カリキュラムを構成している基本的な要素について説明します。

### ① 授業科目の種類

授業科目には「カリキュラム体系」、「履修方法」、「授業形態」、「授業時期・期間」による4つの分類があります。

#### (a) カリキュラム体系による分類

導入基礎科目	
フレーム形成科目	必修
英語科目	コミュニケーション英語科目
	特別留学英語科目
体育科目	
リベラル教育科目	選択必修
実践・創造科目	選択必修
ワークショップ科目	自由選択
プロジェクト科目	選択必修
卒業研究プロジェクト	必修
特設科目	自由選択
自由選択(他学部科目など)	

#### (b) 履修方法による分類

科目分類	分類内容
必修科目	卒業するために必ず修得しなければならない科目です。
選択必修科目	区分された授業科目群のなかから、決められた単位数以上を修得しなければならない科目です。定められた単位数を超えて修得した単位は自由選択科目として卒業単位に算入されます。
自由選択科目	自由に選んで単位を修得することができる科目です。修得した単位は卒業単位に算入されます。
その他	自由に選んで単位を修得できますが、卒業単位として計算されない科目です。

#### (c) 授業形態による分類

授業形態	授業科目例
講義	「経済学入門Ⅰ」、「公共政策」等
演習	「American Studies」「パブリック研究プロジェクトⅠ」等
実技	「スポーツⅠ」等

#### (d) 授業時間・期間による分類

名称	授業期間（時期）	履修登録の時期	成績結果の公表時期
通年科目	4月から翌年1月まで	前期	学年末（3月）
前期科目	4月から7月まで	前期	前期末（9月）
後期科目	9月から翌年1月まで	後期	学年末（3月）
集中科目	夏期休暇または冬期休暇中	前期	学年末（3月）

## ② 授業科目的履修

### (a) 配当年次

授業科目に「配当年次」があります。これは、履修するのにふさわしい年次を表しています。したがって、自分の年次より高い配当年次の授業科目を履修することはできません。自分の年次以下の科目の中から選択履修してください。

### (b) 授業科目的選択

必修科目は卒業するために必ず修得しなければなりませんが、低年次に配当されている必修科目は学部・学科の基礎的な科目です。これらの単位を修得できないと、より専門的な授業科目を理解することは難しくなります。必ず配当された年次で修得するように努めてください。

選択必修科目は区分された授業科目群のなかから、決められた単位数以上を修得しなければならない科目です。定められた単位数を超えて修得した単位は自由選択科目として卒業単位に算入されます。必要単位を早期に充足しておけば余裕をもって科目選択を行うことができますが、逆に4年次まで充足できないでいると、余分に登録しておかなければ安心できないという事態に陥ることになってしまいます。配当年次に従って早期に充足するように努めてください。

必修科目と選択必修科目以外の科目は一部の実習・実験科目を除いて自由に選択・履修することができます。自由に選択・履修できる科目のうち卒業単位に含まれる科目を自由選択科目と呼んでいます。科目群によっては卒業単位に含まれる単位数に上限（加算上限）を定めていることもあるので注意してください。

### (C) クラス指定科目

クラスが指定されている授業科目があります。これらの授業科目は、必ず指定されたクラスで受講しなくてはなりません。

## 単位制について

### ① 「単位」とは

大学設置基準にもとづいて学習時間を数値で表したもので、45時間の学習をもって1単位とします。この45時間のなかには予習と復習の時間が含まれていますが、授業科目の種類によって大学で行う時間数と予習・復習時間の割合が異なります。例えば講義科目の場合、大学の授業、予習、復習それぞれ15時間で1単位になります。毎週1回あたりの授業は90分を基本としており、これを2時間と計算します。したがって、半期（15週）30時間の授業では予・復習を加えると90時間になり2単位ということになります。このほか、授業を30時間、予習・復習をそれぞれ15時間と計算する演習科目、授業を45時間と計算する実験科目などがあります。

本学の授業科目的単位数は学則第11条の規定に基づき、次のような計算方法をとっています。

#### 講義および演習科目

（1） 15時間の授業をもって、1単位とするもの。

例：リベラルアーツ入門、経営戦略の手法Ⅰ

（2） 30時間の授業をもって、1単位とするもの。

例：American Studies

### ② 単位の認定

各学期の初めに履修科目を登録し、試験やレポート、日常評価などにより合格評点を得ると、当該科目の単位が認定され、単位を修得することになります。これを「学修」といいます。

## 履修科目的単位制限

各年度において履修できる授業科目的単位数には、履修単位制限が定められています。この単位数を超えて授業科目を履修登録することはできません。この単位制限は、単位制度の趣旨に沿った十分な学習量を確保することを目的としています。「単位制」の項で説明したとおり、1単位は45時間の学習によって成っています。一週間に実行不可能な学習量に相当する授業科目を履修しても成果は上りません。授業の事前・事後の学習を念頭に置いて履修登録することが肝要です。

卒業単位に算入されない授業科目は単位制限に含まれません。



## 卒業の資格と学位

### ① 卒業要件

本学を卒業するためには、修業年限を満たし、学則に定められた単位を修得しなければなりません。修業年限とは卒業に必要な年数で4年間の在学年数が必要です。なお、休学期間は在学年数に含まれません。

### ② 卒業に必要な単位数（2014年度入学者用）

(マネジメントコース)

導入基礎科目		
フレーム形成科目	必修	27単位 ※
英語科目（コミュニケーション英語科目）	必修	14単位
体育科目	選択必修	2単位以上
リベラル教育科目	選択必修	10単位以上
実践・創造科目	選択必修	16単位以上
ワークショップ科目	自由選択	—
プロジェクト科目	選択必修	30単位以上
卒業研究プロジェクト	必修	8単位
特設科目	自由選択	—
自由選択		

合計 124単位以上修得しなければならない

※2011年度以前の入学生は27単位、2012年度入学生は25単位、2013年度入学生は26単位

(特別留学コース)

導入基礎科目		
フレーム形成科目	必修	27単位 ※
英語科目（特別留学英語科目）	選択必修	22単位以上
体育科目	選択必修	2単位以上
リベラル教育科目	選択必修	10単位以上
実践・創造科目	選択必修	16単位以上
ワークショップ科目	自由選択	—
プロジェクト科目	選択必修	30単位以上
卒業研究プロジェクト	必修	8単位
特設科目	自由選択	—
自由選択		

合計 124単位以上修得しなければならない。

※2011年度以前の入学生は27単位、2012年度入学生は25単位、2013年度入学生は26単位

### ③ 学士の学位

卒業した者には、以下の学位が授与されます。

学 部	学 科	学士の名称
マネジメント創造学部	マネジメント創造学科	学士（マネジメント）

# カリキュラムについて

## 履修計画の立て方

大学は高校と違い、授業に出席するだけでは単位（成績）を修得することができません。

単位を修得するためには履修登録が必要です。まずは履修計画をしっかり立て自分の時間割を作ることから始めてください。

### その1

【専門教育科目表】をよく読んで、どんな科目が必要なのか自分で判断します。

卒業に必要な単位数をしっかり理解した上で、卒業に必要な科目を中心に選択します。

1年間に履修できる単位が限られているので、前期・後期を合わせて履修計画を立ててください。

### その2

必要な科目が分かったら、【シラバス】で講義内容と開講している曜日・時限を確認します。

選択必修の科目の中で、どの科目を履修するか迷ったときは、シラバスの内容と1回目の授業で判断します。

### その3

講義内容を確認したら【時間割表】で教室を確認します。さらに受講指定の有無を確認して、自分の履修できる授業を選択します。

【専門教育科目表】…科目的単位数や配当年次など基本的な事柄が記載されています。

【シラバス】…講義の計画書。講義内容や必要な教科書・参考書が分かれています。

【時間割表】…授業の曜日・時限・教室などが分かれています。

### ※休講科目について

年度によって休講する科目があります。当該年度に開講される科目については、シラバス、時間割表で確認してください。

## 科目表の見方

### 【例】

授業科目		単位	配当年次	備考
フレーム形成科目	フレッシュマンセミナー	2	1	
	CUBE入門	1	1	
	研究プロジェクト概論	2	2	
	基礎リテラシー	6	1	
	リベラルアーツ入門	2	1	
	経済学入門Ⅰ	2	1	
	経済学入門Ⅱ	2	1	
	経営学入門Ⅰ	2	1	
	経営学入門Ⅱ	2	1	
	数学的論理思考	2	1	
	ITベーシック	2	1	
	WEBベーシック	2	1	
27単位必修				

配当年次は履修する学年の目安になっていて、配当年次以上の学年が履修できます。なお、1年次は配当年次「1」の科目のみ履修できます。

必修科目	35単位	卒業するためには必要な単位数です。
選択必修科目	Ⓐより Ⓑより Ⓒより	2年次以降に苦労しないためにも、1年次の必修科目は修得するように努めましょう。
自由選択科目	10単位以上 16単位以上 30単位以上	
卒業必要単位数	124単位以上	自由選択科目の必要単位数は、【例】の場合、 $124 - (35 + 10 + 16 + 30) = 33$ 単位です。 選択必修科目のうち、条件以上の単位数を修得すると、自由選択科目に換算されます。



2014年度入学生用  
マネジメント創造学部マネジメント創造学科 専門教育科目表(2014年度)

		授業科目	単位	配当年次	備考
導入基礎科目	フレーム形成科目	フレッシュマンセミナー	2	1	
		CUBE入門	1	1	
		研究プロジェクト概論	2	2	
		基礎リテラシー	6	1	
		リベラルアーツ入門	2	1	
		経済学入門Ⅰ	2	1	
		経済学入門Ⅱ	2	1	
		経営学入門Ⅰ	2	1	
		経営学入門Ⅱ	2	1	
		数学的論理思考	2	1	※1
	コミュニケーション力	ITベーシック	2	1	
		WEBベーシック	2	1	※1
	27単位必修				
	英語科目	American Studies	2	1	
		Global Challenge	2	1	
		Speech and Discussion	2	1	
		Discussion and Debate	2	1	
		CUBE English Ⅰ	1	1	
		CUBE English Ⅱ	1	1	
		Japan Studies	1	2	
		European Studies	1	2	
		Buisiness Communication	1	2	
		Introduction to TOEIC	1	2	
	マネジメントコース履修者のみを対象とし、14単位必修				
	特別留学英語科目	Writing and Grammar	3	1	
		Reading and Vocabulary	3	1	
		Speaking and Listening	2	1	
		Academic Preparation	2	1	
		Academic Writing Ⅰ	3	1	
		Academic Reading Ⅰ	3	1	
		Academic Listening Ⅰ	2	1	
		Academic Speaking	2	1	
		Academic Writing Ⅱ	2	2	
		Academic Experience	2	2	
		Academic Reading Ⅱ	2	2	
		Speech Communication	2	3	
		Academic Listening Ⅱ	2	3	
	特別留学コース履修者のみを対象とし、以上のうち22単位以上選択必修				
	共通英語科目	Media Studies	2	2	
		Regional Studies	2	2	
		Studies in Literacy	2	2	
		Cross-Disciplinary Studies	2	2	
		English as a Second Language Ⅰ	2	2	
		English as a Second Language Ⅱ	2	2	
		English as a Second Language Ⅲ	2	2	
	体育科目	スポーツⅠ	1	1	
		スポーツⅡ	1	2	
		スポーツⅢ	1	2	
		スポーツⅣ	1	3	
以上のうち、2単位以上選択必修					

※1：特別留学コース履修者は、2年次に履修する。

	授業科目	単位	配当年次	備考
リベラル教育科目	哲学と思想	2	2	
	心理学と現代社会	2	2	
	宗教と現代社会	2	2	
	ことばと文学	2	2	
	文化と歴史	2	2	
	芸術	2	2	
	数学の世界	2	2	
	科学技術と倫理	2	2	
	情報とメディア	2	2	
	経済と社会	2	2	
	法と政治	2	2	
	スポーツと健康	2	2	
	国際社会と日本	2	2	
	環境と社会	2	2	
	Liberal Arts Subjects I	3	2	
	Liberal Arts Subjects II	3	2	
	Liberal Arts Subjects III	3	2	
以上のうち、10単位以上選択必修				
実践・創造科目	経営戦略の手法 I	2	2	
	経営戦略の手法 II	2	2	
	経営戦略の手法 III	2	2	
	企業と経営 I	2	2	
	企業と経営 II	2	2	
	企業と経営 III	2	2	
	公共経営の先端 I	2	2	
	公共経営の先端 II	2	2	
	公共経営の先端 III	2	2	
	産業と経済 I	2	2	
	産業と経済 II	2	2	
	産業と経済 III	2	2	
	産業と経済 IV	2	2	
	公共政策	2	2	
	政策評価の手法	2	2	
	公共政策の実践 I	2	2	
	公共政策の実践 II	2	2	
	公共政策の実践 III	2	2	
	地球環境政策	2	2	
	国際関係と多文化共生	2	2	
	国際協力と開発	2	2	
	国際通商	2	2	
以上のうち、16単位以上選択必修				
ワークショップ科目	教養実践 I	2	2	
	教養実践 II	2	2	
	教養実践 III	2	2	
	教養実践 IV	2	2	
	教養実践 V	2	2	
	リサーチスキル I	2	2	
	リサーチスキル II	2	2	
	リサーチスキル III	2	2	
	リサーチスキル IV	2	2	
	リサーチスキル V	2	2	



授業科目		単位	配当年次	備考
ワークショップ科目	ビジネススキルⅠ	2	2	
	ビジネススキルⅡ	2	2	
	ビジネススキルⅢ	2	2	
	ビジネススキルⅣ	2	2	
	ビジネススキルⅤ	2	2	
	コミュニケーション支援Ⅰ	2	2	
	コミュニケーション支援Ⅱ	2	2	
	コミュニケーション支援Ⅲ	2	2	
	コミュニケーション支援Ⅳ	2	2	
	コミュニケーション支援Ⅴ	2	2	
プロジェクト科目	バブリック研究プロジェクトⅠ	6	2	
	バブリック研究プロジェクトⅡ	6	2	
	バブリック研究プロジェクトⅢ	6	3	
	バブリック研究プロジェクトⅣ	6	3	
	バブリック研究プロジェクトⅤ	6	4	
	ビジネス研究プロジェクトⅠ	6	2	
	ビジネス研究プロジェクトⅡ	6	2	
	ビジネス研究プロジェクトⅢ	6	3	
	ビジネス研究プロジェクトⅣ	6	3	
	ビジネス研究プロジェクトⅤ	6	4	
フィールドワーク	グローバル研究プロジェクトⅠ	6	2	
	グローバル研究プロジェクトⅡ	6	2	
	グローバル研究プロジェクトⅢ	6	3	
	グローバル研究プロジェクトⅣ	6	3	
	グローバル研究プロジェクトⅤ	6	4	
	超領域研究プロジェクトⅠ	6	2	
	超領域研究プロジェクトⅡ	6	2	
	超領域研究プロジェクトⅢ	6	2	
	フィールドワークⅠ	4	1	
	フィールドワークⅡ	4	1	
以上	フィールドワークⅢ	4	1	
	フィールドワークⅣ	4	2	
	フィールドワークⅤ	2	4	
	フィールドワークⅥ	2	1	
	フィールドワークⅦ	2	1	
	フィールドワークⅧ	2	1	
	以上	30	単位以上選択必修	
	卒業研究プロジェクト	8	4	
特設科目	以上のうち、8 単位必修			
	特設科目Ⅰ	2	3	
	特設科目Ⅱ	2	3	
	特設科目Ⅲ	2	3	

## (マネジメントコース)

## 導入基礎科目

フレーム形成科目	必修	27単位
英語科目(ミニカティブ英語科目)	必修	14単位
体育科目	選択必修	2 単位以上
リベラル教育科目	選択必修	10単位以上
実践・創造科目	選択必修	16単位以上
プロジェクト科目	選択必修	30単位以上
卒業研究プロジェクト	必修	8 単位
自由選択		
合計	124	単位以上修得しなければならない。

## (特別留学コース)

## 導入基礎科目

フレーム形成科目	必修	27単位
英語科目(特別留学英語科目)	選択必修	22単位以上
体育科目	選択必修	2 単位以上
リベラル教育科目	選択必修	10単位以上
実践・創造科目	選択必修	16単位以上
プロジェクト科目	選択必修	30単位以上
卒業研究プロジェクト	必修	8 単位
自由選択		
合計	124	単位以上修得しなければならない。

## 履修科目の登録の上限:

36単位 (マネジメントコース 1 年次)、41単位 (特別留学コース 1 年次)  
40単位 (2 年次以上)

## 履修上の諸注意

### 卒業必要単位数

1. マネジメントコースの学生は、次に定めるところに従って合計124単位以上修得しなければなりません。

#### 導入基礎科目

フレーム形成科目	必修	27単位	※
英語科目(コミュニケーション英語科目)	必修	14単位	
体育科目	選択必修	2単位以上	
リベラル教育科目	選択必修	10単位以上	
実践・創造科目	選択必修	16単位以上	
プロジェクト科目	選択必修	30単位以上	
卒業研究プロジェクト	必修	8単位	

#### 自由選択

※2011年度以前の入学生は27単位、2012年度入学生は25単位、2013年度入学生は26単位。

2. 特別留学コースの学生は、次に定めるところに従って合計124単位以上修得しなければなりません。

#### 導入基礎科目

フレーム形成科目	必修	27単位	※
英語科目(特別留学英語科目)	選択必修	22単位以上	
体育科目	選択必修	2単位以上	
リベラル教育科目	選択必修	10単位以上	
実践・創造科目	選択必修	16単位以上	
プロジェクト科目	選択必修	30単位以上	
卒業研究プロジェクト	必修	8単位	

#### 自由選択

※2011年度以前の入学生は27単位、2012年度入学生は25単位、2013年度入学生は26単位。

3. 次の科目については、専門教育科目として卒業必要単位数に充てることができます。ただし、必修または選択必修の単位数に充てることはできません。

(1) 西宮市共通単位講座 4単位 (平成24年度以降の入学生に適用)

### 履修科目の単位制限

マネジメント創造学部の学生が履修する授業科目において、登録単位制限を受ける科目および単位数は次のとあります。なお、下記表中の「授業科目表」とは、自己の入学年度に適用される授業科目表をいいます。また、前期履修登録および後期履修登録を合わせた単位数に対して登録単位制限を受けるものとします。

		1年次	2年次	3年次	4年次
マネジメント創造学部 授業科目表に記載の科目	マネジメントコース	通年で合計 36単位以内	通年で合計 40単位以内	通年で合計 40単位以内	通年で合計 40単位以内
	特別留学コース	通年で合計 41単位以内			

ただし、次に掲げる科目的単位については、上記表の制限を受けない。

①「フィールドワークⅠ」、「フィールドワークⅡ」、「フィールドワークⅢ」、「フィールドワークⅣ」、「フィールドワークⅤ」、「フィールドワークⅥ」、「フィールドワークⅦ」、および「フィールドワークⅧ」(平成23年度以降の入学生に適用)

②西宮市大学共通単位講座 (平成24年度以降の入学生に適用)

### 科目履修上の諸注意

- 所属する年次を超える配当年次の授業科目は履修できません。
- 配当年次が1年次の授業科目は全てクラスを指定して実施します。クラス分けについては、My KONANで確認してください。
- 1年次に履修する体育科目については、西宮キャンパスと岡本キャンパス又は六甲アイランド体育施設間の専用バスが運行されます。



## インターンシップ・フィールドワークについて

本学部では、事前・事後指導を含め、一定の期間（時間数）実施するなどの条件を満たし、本学部で認められたインターンシップやボランティア活動等に対して、単位を認定するフィールドワーク科目があります。詳細はガイダンス等に参加してください。

## 西宮市大学共通単位講座

西宮市に所在する9大学・短期大学は、相互の協力交流を通じて教育課程の充実を図るとともに、学生の幅広い視野の育成と学習意欲の向上を目指して「共通単位講座」を開講しています。

本講座には、それぞれの加盟大学から特色のある授業科目が提供され、加盟大学に所属する学生は、各大学の定める範囲において、「単位互換履修生」として開講科目を履修し、単位を取得することができます。

なお、甲南大学マネジメント創造学部では、4単位を上限に、専門教育科目として卒業必要単位に充てることができます。(平成24年度以降の入学生に適用)

履修等については、『単位互換履修生募集GUIDE』を確認してください。

## シラバスとは

シラバスとは講義実施要綱のことで、講義の内容、到達目標、講義方法、準備学習、成績評価、講義構成、教科書、参考書・資料、担当者から一言などが記載されています。学生のみなさんが履修計画を立て、時間割を作成し、履修登録する上で必要不可欠なものです。また、講義が開始されてから、学生のみなさんが予習復習を行う際にも活用します。成績評価の方法が記載されていますので、学修簿（成績表）受領後、学修状況について反省する機会にも必要となってきます。

シラバスを熟読し、履修計画をしっかりと立て、充実した学生生活を過ごせるよう努めてください。

なお、シラバスは『My KONAN』で確認してください。

## 授業時間割表の見方

時間割表は、教室を知る以外に、自分の希望している授業が履修可能かどうか判断するためにも必要です。正しい授業を選択するよう注意してください。

なお、時間割表は『My KONAN』で確認してください。

### よくある質問

**Q 授業がクラス分けされているけど、どの授業を選んでもいいの？**

**A** クラス分けされている科目は、指定クラス以外に履修登録できません。かならず、指定クラスの授業を選んでください。

**Q 自分がどのクラスを受けるのかは、どこで分かるの？**

**A** ガイダンスで通知するとともに、My KONANで確認することができます。

**Q 制限単位数を超えたたらどうなるの？**

**A** 履修登録したすべての科目が認められません。Web履修登録した際にエラーメッセージが出るので、必ずエラー訂正をしてください。

**Q 1年次の必修科目を落としました。どうしたら良いですか？**

**A** 原則、指定されたクラスで2年次に再履修してください。

# 履修登録について

## 履修登録とは？

履修登録は、前期と後期の年2回実施します。各学期の始めに、履修を希望する授業をWeb『My KONAN』で登録しなければなりません。期日までに登録を行わなければ、その学期の授業や試験を受けることはできません。（集中講義の登録は前期に行います。）

履修登録期間：前期4月上旬 後期：9月下旬（『My KONAN』で別途通知します。）

！1年次生は、導入基礎科目のみの履修につき、『My KONAN』にて履修登録を行う必要はありません。

## 『My KONAN』で登録

『My KONAN』を使って履修登録を行います。学内のパソコンのほか、自宅のパソコンからも登録することができます。スマートフォンでの登録は行わないでください。

## 事前登録・予備登録とは？

受講者が多いと教育効果が損なわれるものや、実習や実験等の施設や設備が限定されている授業については、受講者を制限することがあります。これら授業の履修を希望する場合は、履修登録に先立って事前登録または予備登録が必要です。事前登録や予備登録は先着順や面接、書類、抽選等の選考によって履修者を決定しますが、いずれも登録し許可された者のみ受講できます。

対象となる科目や登録方法は、別途通知します。

## 自動登録

必修科目等で指定されたクラスが予め登録されています。正しいクラスが登録されているかどうか履修登録画面で確認してください。

### （実際にあった）先輩の悲劇

授業も毎回出席したし、試験も受けたのに…なんで成績がついてないの？

→履修登録ができていないものは、たとえ授業に毎回出席していて試験を受けたとしても、成績評価の対象なりません。

**対策** Webで履修登録したときに、自分の時間割表を必ずプリントアウトし、ちゃんと登録されているか確認してください！

『授業時間割表』・  
『シラバスを確認』

登録はWebで



自分の時間  
割表を印刷

署名をして  
事務室へ提出！

## 履修に関する相談について

履修に関する相談は適宜、指導主任、事務室にて受け付けます。相談の際は、本冊子を持参してください。

なお、事務室が学生に代わって時間割を作成することはできません。必ず自分で時間割を作成し、わからない点を整理した上で相談してください。

## エラー訂正

履修登録期間後、登録内容に誤りがある場合に限り、指定の期間にエラー訂正を行います。指定の期間外の訂正には一切応じません。

（エラー訂正期間は、『My KONAN』で別途通知します。）

## 学生時間割表の確認と提出

履修登録完了後、学生時間割表を印刷し、登録内容を確認してください。内容に間違いがなければ、用紙の右下に署名（サイン）をして、事務室前の提出箱に提出してください。提出がない場合、後日、MyKONAN上の登録内容に疑義があつても一切受け付けません。



## My KONAN履修登録方法

！1年次生は、すべて自動登録となっているので、My KONANで履修登録を行う必要はありません。

1



2



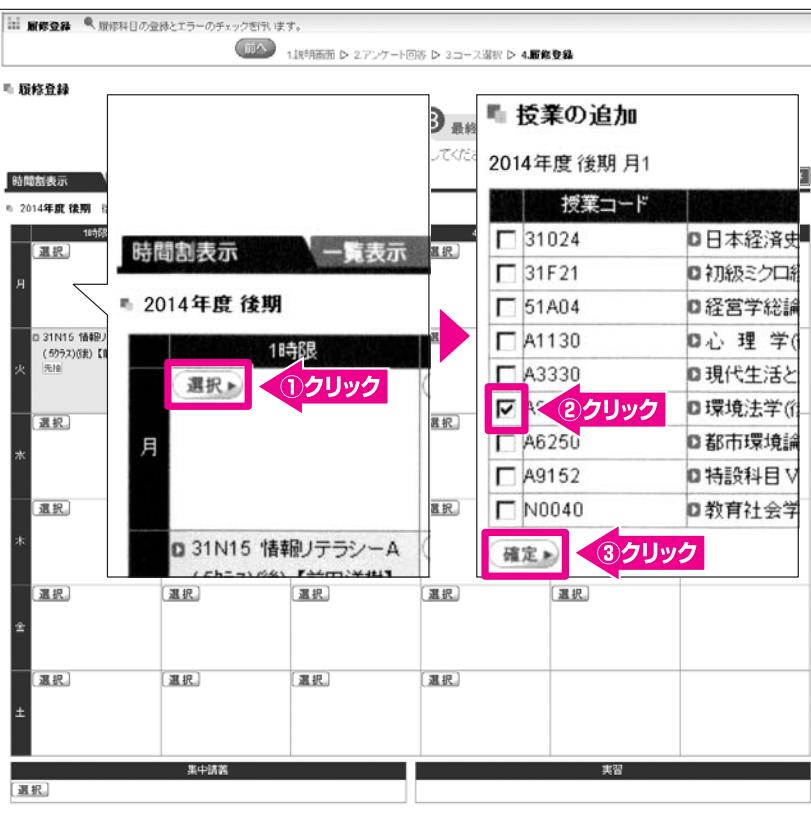
3



4

①時間割表示シートから、履修登録する曜日・时限の「選択」ボタンをクリックします。  
選択した曜日・时限に履修できる授業リストがポップアップで表示されます。

②授業リストから、履修する授業をチェックし、③「確定」ボタンをクリックします。



同様の操作を繰り返して履修する授業を追加します

- 5** 履修する授業を全て選択し終わったら、「チェック／保存」をクリックします。

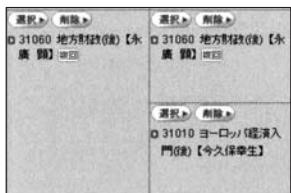
※ 「チェック／保存」ボタンをクリックした時点で、登録内容が保存されます。授業を選択しただけでは、登録されないので注意してください。

登録内容にエラーがある場合は、エラー内容がポップアップで表示されます。



#### ■ 基本・条件エラー

授業コード	開講学期	開講曜日	科目名	単位	メッセージ
31010	2014年度(後期)	金5	ヨーロッパ経済入門(後)【今久井先生】	2	曜日・時限が重複しています。
31060	2014年度(後期)	金4 金5	地方財政(後)【永廣 錠】	4	曜日・時限が重複しています。



時間割表示シートに戻ると、エラーとなっている授業の曜日・時限が赤に変わっています。変更または削除してください。

エラーとなっている授業は、履修登録が無効となります。必ず履修登録期間内に修正してください。

- 6** 『エラーはありません。』と表示されたら、もう一度登録内容に間違いがないか確認し、「完了」ボタンをクリックします。



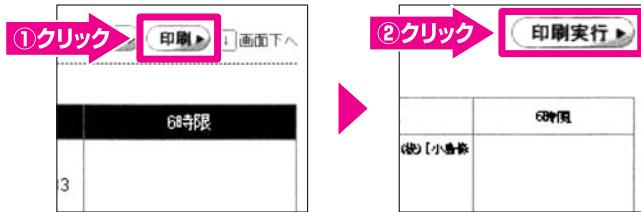
続いて、時間割表を印刷します。

## 学生時間割印刷方法

- 1** 上部に表示されたメインメニューのうち「シラバス・時間割」から「学生時間割」をクリックします。



- 2** ①「印刷」ボタンをクリックすると、ポップアップで時間割の印刷イメージが表示されます。プリンタにA4用紙をセットし、②「印刷実行」ボタンをクリックします。



### (実際にあった)先輩の悲劇

とりあえず適当に登録して、履修登録期間の最終日に家で変更しようと思ったら、インターネットの調子が悪くてアクセスできなかった・・・。相談しに行ったら、変更できないと言われた。もっと期日に余裕をもっておくべきでした。

**対策** インターネットやパソコンの調子が悪かったとしてもそれは自分の責任となります。必ず期間内に完了できるよう、余裕をもって登録しましょう。



## シラバス検索方法

- 1 上部に表示されたメインメニューから「シラバス・時間割」をクリックします。

The screenshot shows the Konan University website homepage. At the top, there is a navigation bar with links like '学籍・判定・成績', '講義履道', 'アンケート/Q&A', 'シラバス・時間割', '抽選・先着順等申込', '届け登録', '副専攻・外国語選択', and 'セミナー・その他'. Below the navigation bar is a search bar with the placeholder 'シラバス検索'.

- 2 検索画面が表示されるので、該当する条件を指定します。

【カリキュラムからの検索(在学生用)】

開講 <b>必須</b>	2014 年度 全て対象 ▼	<b>①</b>
入学年度学期 <b>必須</b>	2014 年度 前期 ▼	<b>②</b>
学部・学科組織 <b>必須</b>	選択してください ▼	<b>③</b>
授業科目区分	全て対象 ▼	<b>④</b>
		<b>クリア</b> <b>検索</b>

- ① 授業の開講年度（今年度は2014）を指定します。「全て対象」を選択すると、開講期別にかかわらず表示されます。
- ② 2014年度入学生は、「2014」年度「前期」と指定します。
- ③ 学部・学科・コースを選択します。
- ④ 授業科目区分は、単位の分類（フレーム形成科目、体育科目、リベラル教育科目、実践・創造科目、ワークショップ科目等）を示します。「全て対象」を選択すると、全ての科目区分が表示されます。

## 抽選・先着順登録方法

- 1 上部に表示されたemainメニューから「抽選・先着順登録」をクリックします。

- 2 抽選一覧に現在申し込みのできる科目が表示されます。「抽選授業グループ名称」から申し込みたい授業名をクリックします。

Lottery Selection List

年度 前期 ▼		検索		
申込が可能な抽選・先着の一覧				
抽選グループ名称	区分	申込期間	申込状況	
IT基礎／情報処理入門	抽選	[Redacted]	[Redacted]	<b>クリック</b>
IT応用	抽選	[Redacted]	[Redacted]	
中級英語オーラル・コミュニケーション	抽選	[Redacted]	[Redacted]	
中級英語スピーチ・コミュニケーション	抽選	[Redacted]	[Redacted]	
中級英語リーディング	抽選	[Redacted]	[Redacted]	

- 3 [抽選授業一覧] 画面が開きます。①申し込む授業科目の「希望」にチェックし、②「申請」ボタンをクリックします。

Lottery Course List

開講曜日	科目名	開講区分	開講学期	定員	希望
月4	□ C0120 情報処理入門 (20クラス)(前)(甲南花子)	週間授業	[Redacted]	①クリック	<input checked="" type="checkbox"/>
木3	□ C0124 情報処理入門 (24クラス)(前)(甲南花子)	週間授業	[Redacted]	76人	<input type="checkbox"/>

戻る (2)クリック 申請

# 授業について

## 授業時間

1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限
9:00~10:30	10:40~12:10	12:20~13:50	14:00~15:30	15:40~17:10	17:20~18:50	19:00~20:30

## 休講

担当教員の急病等により、授業が休講となる場合は、『My KONAN』でお知らせします。

## 集中講義

夏期および冬期休業中に集中して授業を行います。講義日程は、『My KONAN』で発表します。履修する場合は、前期の履修登録期間に登録しなければなりません。なお、成績は後期に発表されます。

## 授業の欠席について

マネジメント創造学部では、いかなる科目でも3分の1（端数は切り捨て）以上を欠席した場合は、単位を修得することができません。（※3分の1までは欠席しても良いということではありません。）

なお、公に認められた欠席制度（公欠制度）はありませんが、病気、事故、忌引き等、やむを得ない理由で授業に出席できない場合には、担当の先生へ欠席理由を連絡してください。診断書や遅延証明書など、欠席理由を証明する公的書類が必要となるかどうかは、担当の先生へ問い合わせてください。なお、欠席をどう取り扱うかは担当の先生の判断によります。

定期試験（臨時試験を含む）を欠席する場合は、追試験制度があります。

また、インフルエンザなどの学校感染症に罹患し、自宅療養または待機を医療機関等より指示された場合は、必ず事務室に連絡してください。

## 遅刻について

マネジメント創造学部では、いかなる科目でも20分以上遅刻した場合は、欠席扱いとなり、原則、入室できません。しかしながら、交通機関の遅延や欠席扱いであっても授業に参加したい学生は、必ず事務室で手続きしてください。ただし、授業への参加が認められるかどうかは、担当教員の判断となります。

## 補講

休講があった場合は、原則、補講を実施します。西宮キャンパスでは、原則、振替講義日以外の土曜日1・2限を補講の実施日としています。担当教員より補講の連絡があれば、『My KONAN』でお知らせします。

## 台風等の場合の授業（試験）の取り扱い

暴風警報の解除時刻	授業（試験）の取り扱い
午前7時までに解除されたとき	平常どおり授業（試験）を行う
午前11時までに解除されたとき	4限目からの授業（試験）を行う
午前11時を過ぎても解除されないとき	授業（試験）は行わない

暴風警報が授業時間中に発令されたときは、発令以降休講とし、試験時間中に発令されたときは教務部長の判断により措置します。

暴風警報は、神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、川西市、三田市、猪名川町のいずれかの市町村に発令された場合とします。

※JR西日本「京都～西明石」または阪急電鉄の運行が全面的に停止した場合は、上表に準じます。

## 授業改善アンケート

本学では年に2回「授業改善アンケート」を実施しています。このアンケートは全学レベルの授業方法の改善、カリキュラムの改革やシラバスの充実等、教員・学生双方による授業づくりを目指して実施しています。『My KONAN』で実施期間等をお知らせしますので協力してください。

- ▶実施時期 前期7月上旬、後期12月上旬
- ▶対象者 学部学生
- ▶調査対象科目 すべての開講科目（実験、実習、演習、集中、受講生9名以下の科目等は除く。）